



平成 29 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 U M N フ ァ ー マ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 平 野 達 義  
(コード番号：4585 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 財 務 部 長 橋 本 裕 之  
電 話 0 4 5 - 5 9 5 - 9 8 4 0

### 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所との 新規アジュバントに関する共同研究契約締結に関するお知らせ

当社は、本日、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所（所在地：大阪府茨木市 理事長：米田悦啓、以下、「医薬健栄研」といいます。）との間で、医薬健栄研が保有する新規アジュバント<sup>注1</sup>シーズ及び当社が保有するワクチン等製造技術を融合し、新規ワクチンをはじめ最先端バイオ医薬品を創出することを目的とする共同研究契約（以下、「本共同研究契約」といいます。）を締結いたしましたのでお知らせいたします。

本共同研究契約は、医薬健栄研が保有する新規アジュバントシーズと当社が保有するワクチン等製造技術を融合し、有効性及び生産性の高い新規ワクチンを創出することを目的として実施するものであります。医薬健栄研は、同法人が保有する新規アジュバントシーズ群を当社に提供、当社が保有するワクチン候補抗原と組み合わせ、動物における免疫応答の解析により、ワクチンの有効性に関する評価を行います。併せて、アジュバント添加によるワクチンの生産性に対する寄与の評価を行います。本共同研究の実施にあたり、当社は医薬健栄研に研究費を拠出します。共同研究期間は、平成 29 年 7 月より平成 30 年 6 月までを当初の予定としております。なお、当社は、本共同研究を通じて得られた発明成果について、当社が優先的に実施する権利を保有いたします。

当社では、抗原、アジュバント、及びデリバリー技術を融合した有効性及び生産性の高いロジカルワクチンを開発・提供することを目指しております。医薬健栄研の保有する新規アジュバントシーズへのアクセスは、当社が目指すロジカルワクチンの実現に向けた一歩になるものです。

本共同研究を通じて、当社が目指す、より有効性及び生産性の高い最先端バイオ医薬品の開発を推進、展開を図ってまいります。

注1 アジュバント：ワクチン等の有効性を高めるための免疫増強を目的とする医薬品添加物をいう

#### 【本件に係る当社業績への影響】

本件による平成 29 年 12 月期業績への影響は軽微であります。

以上

(ご参考)

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所について

- 平成 25 年に閣議決定された「独立行政法人改革に関する基本的な方針」による独立行政法人の見直しの一つとして、独立行政法人医薬基盤研究所と独立行政法人国立健康・栄養研究所を統合し、医薬品と食品等の専門性の融合による総合的な研究を推進する目的で設立された法人であります。
- 設立：平成 27 年 4 月 1 日
- 所在地：大阪府茨木市彩都あさぎ 7-6-8
- 理事長：米田 悦啓（よねだ よしひろ）